『読む』から始まる『ワタシの献身』

CBC NEWS

2023. 11月号 vol. 66



～変わらない福音を伝えるCBC～

中央聖書神学校 講師：三上 かをり［サンライズのぞみ教会］

21世紀になり早くも20年以上が過ぎ、20世紀に夢に描いていたことが次々と実現しています。アナログ世代として育った者としては、この変化になかなか対応しきれません。

北野前校長からCBCで教会音楽を教えるように依頼され、1999年から駒込に通うようになりました。その間、音楽をレコードで楽しんで聴いていた時代からカセットテープに代わりCDになり、今やネットから配信され、自分から発信もできる今日です。日常生活の中にも、ロボットなどの技術が進歩し、工場の自動化はもちろん、清掃ロボットやレストランの配膳ロボットをよく見るようになり、家庭内でも便利な家電製品が備えられ、電子音による合図や声かけが頻繁に行われています。テレビでもAIによる自動音声がアナウンサーに代わって正確にニュースを伝えています。表情まで動かして歌うことのできるロボットもあるそうで、AIによる論文等も作成される可能性が現実化しているようです。

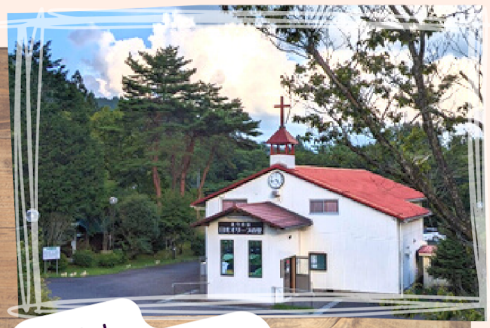
一方、顔を合わせてのコミュニケーションが社会全体で減少している中、孤独を感じている多くの人々や、大きな自然災害による不安と悲しみ、そして人間そのものの価値や生き方が聖書の真理からはずれ、人々は混乱の中にいます。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです（ヨハネ14：6）」と言われたイエス・キリストさまを伝えるために、多くの分野での働きが必要です。急速に変化する社会の中で変わらない聖書の真理を伝えるため、聖霊さまの力に満たされ、情熱を持ち続け、主からいただいたタラントを生かしながら訓練される人が必要なのです。ペンテコステの神学校としてCBCがこれからもさらに用いられますように。

写真：CBC中庭

Revival in the camp

念願のCBCキャンプ、初開催！

８月17－19日、日光オリーブの里にてCBC神学生のキャンプが行われました。
「アズベリーのリバイバル」ならぬ「日光のリバイバル」！
聖霊に燃やされた参加者の中から、４名のレポートをお届けします。















通信科・スタッフ
高間（たかま） 智浩（ともひろ）：真岡キリスト教会

「熱かった、驚いた、素晴らしかった！」

主の御名を賛美致します。皆様の支えにより、２泊３日のCBCキャンプに、通信科のスタッフとして参加しました。生武嗣幸師を講師にお迎えして、30名以上の学生と時間を共に致しました。生武師の証を混ぜてお話しして頂いた内容に、そこに居たすべての人が熱くされ、祈りの時間では15分しか祈っていないと思ったら、実は１時間以上も祈り続けていたことが分かり、みな驚いていました。

本科生と通信科生が交わり、学びの方法は違うけれども、主ご自身を求め、御言葉を学びたいと思う者同士が集まれた時間はなんと素晴らしかったでしょうか！今回のキャンプを通して、学生同士が更に一つになり、献身の思いが強められたと思います。新たな入学希望者が起こされることを期待するばかりです。



本科・専門課程
栗澤（くりさわ） 紗良（さら）：日本基督教団 喬木教会

「主の道を逃げない」

ハレルヤ。CBCキャンプで受け取った恵みを分かち合わせて頂きます。聖会、交わり、牧場のソフトクリーム等、恵み溢れるキャンプでした。何よりも、神様と私の１対１の関係が強められたキャンプでした。

私は聖会の祈りの中で、「主の道を逃げない」という決意が与えられました。自分の中に「私は今まで逃げてばかりだった」という罪責感が常にありました。「こんな人間が神様の役に立つとは思えません」と私は祈りました。すると神様は、「今まで逃げてきたのなら、わたしの道は逃げないでね。それでいいよ。」と応えて下さいました。神様の粋な計らいに心を貫かれました。このキャンプの為に労して下さった全ての方々と神様に感謝し、お証とさせて頂きます。







通信科・基礎課程

江島（えじま） 穣囲（じょい）：小川イエス福音教会

「恐れが取り除かれるために」

ハレルヤ！素晴らしいCBCキャンプを主イエス様に感謝します。キャンプの感想を一言で表すなら「参加して本当に良かった！」です。台風の影響で遅れや足止めに遭う方もいましたが、「絶対に集まる！」という熱意と、神様が御業をなされるという期待感の溢れた熱い熱いキャンプでした。

通信科生の学びは孤独です。しかし顔を合わせて交わり、時間を共有し、一緒に祈ることで新しい友を得ることができました。講師の生武先生はメッセージの中で「反対者を恐れるな」と語ってくださいました。自分自身の中にある恐れが取り除かれるために、聖霊様に満たされ続け、献身し続けていくと決心しました。全国の教会からの祈りと献げものとご奉仕に心から感謝します。









通信科・基礎課程

江里口（えりぐち） 路乃（ゆきの）：ICA TOKYO

「委ねることを覚えて」

第１回 CBCキャンプに参加することができたことに感謝します。特に感謝だったことが２つあります。

１つ目は、２日目の夜の聖会で、神からの解放を受け取ることができたことです。自分の力でどうにかしようとしている事柄が示され、それを委ねなさいと導かれました。その瞬間に心が軽くなり平安と喜びが心を満たしました。

２つ目は、普段目にすることができない学びの仲間との時間です。年代も住んでいる場所も違う皆さんとの会話にとても励まされました。キャンプは一貫してゆっくりと過ごせるようにスケジュールされていました。また施設内に温泉があり、心身ともにリフレッシュの時間となりました！

秋学期は春学期よりハードなスケジュールになりそうです。キャンプで示された「委ねる」ことを覚えて、祈り進めていきます。





Summer Internship

夏期派遣の恵み

2023夏、さまざまな教会に派遣され、学んでまいりました。
約１ケ月の実習を通して、実践的に学べる夏期派遣。
日本全国、さまざまな地で主に仕える教会を知り、体験する貴重な機会です。



本科・専門課程
東（あずま） レナン 正義（まさよし）

派遣先：
那覇アッセンブリー教会

私は平松公平先生・徳子先生が牧会している那覇アッセンブリー教会で奉仕しました。最終学年である私にとって、この経験は特に意義深かったです。礼拝に参加し、兄弟姉妹の証しを聞くことで、信仰が強まりました。沖縄の教会で神さまが働いている姿に感銘を受けました。先生たちの主に仕える献身の姿勢に接することができたのは素晴らしい経験でした。沖縄の教会の温かい雰囲気も素晴らしく、愛情と思いやりを受けて特別な経験となりました。



本科・専門課程
二宮（にのみや） 章（あき）

派遣先：四国巡回
四万十キリスト伝道所
松山神愛キリスト教会
新居浜福音キリスト教会

私は夏期派遣に四国の３つの教会を巡回させていただき、教区のキャンプにも参加させていただきました。先生方の日々祈り信徒に誠実に仕えておられる姿、主のためになんでもされる姿から教えられました。また初めての地で自分にできることを考え実行することを学び、自分の弱さにも向き合わされました。今回の派遣を通して、諦めずに私を用いたいと願われる主にお会いできたことが感謝でした。



本科・専門課程
安本（やすもと） 彩乃（あやの）

派遣先：
CBC（平日）+
小岩栄光キリスト教会
（平日＋日曜）

今年の夏はCBC派遣、週の何日かは小岩栄光キリスト教会の派遣実習となりました。ろう者礼拝、CS礼拝でもメッセージをする機会を与えられました。奉仕する中で、教会のことをより深く広く知ることができたと感じています。またキャンプにも何度か参加しました。たくさんの方々と色々な活動を共にし、助け合う中で、主の愛を覚えることができました。今後の糧となる機会が与えられたことを、主に感謝します。



本科・専門課程
中村（なかむら） 成美（なるみ）

派遣先：
蒲江キリスト教会

私は大分県の蒲江キリスト教会への派遣となりました。通常は、熊本県の希望が丘キリスト教会の本堀秀一先生が兼牧しておられます。そのため私の主な奉仕は、礼拝と祈祷会のメッセージでした。実績と経験の少ない私でも信徒の方々が真剣に聞いてくださり、私の方が励まされました。また、今年初の集会となる家庭集会も実施することができ、御言葉を語る経験を積むことができました。台風の影響もあり十分な奉仕ができませんでしたが、信徒の方々が最後まで温かく対応してくださった
ことを心より感謝いたします。

Grateful to all churches!!

新シリーズ！

先生、聞いてもいいですか～

～vol.1～



平松 契（教務）

- 所属教会：めぐみ福音キリスト教会
- 学　　位：Ph.D. [Asbury Theological Seminary]
- 担当科目：新約通論、第２コリント、新約聖書神学、聖書解釈学

Q 子どもの頃、得意だったことは？

→ 昼寝・白昼夢

Q 献身を決意した時のみことばは？

→ ヨハネ 21章17節
「私の羊を飼いなさい」

Q 座右の銘は？

→キリストには代えられません（聖歌521番）

Q 子どもの頃、なりたかったものは？

→ 牧師

Q 聖書以外での愛読書は？

→『スラムダンク』

Q 神学生時代の自分に言葉をかけるなら？

→ 相変わらず体は弱いけど、ちょっとはましになるから大丈夫やで

Q CBCは、先生にとってどんな場所？

→ 世界宣教の未来

Q 最近のマイブームは？

→ YouTubeでバスケのハイライト動画と柴犬のショート動画を観て、１日を終えること





▲おじいちゃんと



▲おにいちゃんと



▲学位授与のフーディング



▲指導教官のバウアー先生と



▲アズベリー神学校のチャペル



▲愛する家族と

読者にひとこと、お願いします♪

→神の召しに生きるとは、神様が私たちに与えたかたち(目的)通りに生きることです。
皆さんが、神様の願う人生を生きる為に、私たちがお手伝い出来ることをさせて頂きたいです。是非、CBCの門を叩いてください。

地震避難訓練0905



写真は会堂建築の実習ではありません。有事に備え、９/５(火)秋学期初日、教員も神学生も事務スタッフも一緒に、中央聖書神学校で地震避難訓練が行われました！

本科へようこそ！

CBC 本科に、新しい仲間がふえました！



沖村佳代子（おきむら かよこ）

［めぐみ福音キリスト教会］

８月より通信科生・沖村佳代子神学生が入寮し、本科生として学んでいます。お祈りください。

Deaf Bible School

ろう者聖書学校より



ろう者聖書学校・主任
こおり　みや
郡 美矢
：三滝グリーンチャペル



主の御名をほめたたえます。

いつも、ろう者聖書学校のためにお祈りを感謝いたします。ろう者聖書学校では、在学生がいない状態が続いていますが、今年もオープンキャンパスや特別講義を開催して、入学者が起こされるようにと願っています。

去る７月30日(日) 午後、小岩栄光キリスト教会に於いてオンラインでオープンキャンパスを開催しました。「神がキリスト・イエスによって上へ召して、お与えになる賞を得るために、目標を目指してひたすら走ることです」(フィリピ3:14)。渡り鳥のＶ字型隊列をたとえに、メッセージが語られました。「どんなに力のある元気者でも、ずっと先頭を飛ぶと疲れてしまう。すると、後ろの仲間が先頭を交代して、最後尾にまわった一番手は少し楽になる。みんなで順に交代して、お互い助け合って、元気な鳥が先頭を入れ替わりながら飛んでいく。このように鳥の群れでは、先頭に立とうと戦うことはなく、最後尾だからといって劣等感をもつこともない。**私たちは同じ志を持ち、同じ目標に向かって一緒に進む仲間がいると、信じられないくらいのパワーを発揮できる！だから、みんなで同じ目標に向かって頑張りましょう**」と励ましのメッセージがなされました。



ショートメッセージの後には、ろう者伝道師２人がインタビューに答える形で、失敗談や、ろう者聖書学校に入る前と入った後ではどう違ったか、などを話していただき、同じ志を持ち、同じ目標に向かう者が起こされるようにと学校の紹介をすることができました。新たな献身者が起こされていくように、どうぞ覚えてお祈りください。

《 70周年記念献金のご報告 》

2023年４月～2023年９月までの活動状況について、ご報告させて頂きます。

新年度に入り、四国、東海、北陸、北海道の各教区から礼拝、研修会、キャンプなどへの講師依頼が多く寄せられました。さらに今年の学生夏期派遣は、沖縄、九州、四国、関西、北陸に行くことができました。これらの活動費用については、特別広報費で負担しました。また、引き続き「中国語コース」の立上げ準備のため、新規事業費で対応し、9月末残高は746,629円です。10月からの活動にも活用させて頂きます。

活動費（23/4～23/9）	
費　目	金　額
新規事業費	141,598
特別広報費	1,165,829
事務費	2,420
合計	1,309,847
残金	746,629

※献金は2021年６月で終了

《 献金・献品によるサポートを心より感謝いたします 》

2023年４月～2023年９月

献金者リスト：五十音順

◆「ダビデの石」奨学金献金

【団体】尾崎基督教会、高知聖書教会、純福音松本恵み教会、中央福音教会、中村福音キリスト教会、南紀キリスト教会、本渡基督教会

【個人】富山均

◆一般献金

【団体】アッセンブリー新潟キリスト教会、江戸川台キリスト教会、尾崎基督教会、カイアルファチーム、関東北東教区、グローバルユニバーシティ、駿河キリスト教会、聖学院、中央聖書教会、中村福音キリスト教会、南紀キリスト教会、牧場の朝キリスト伝道所、町田聖書教会、三木アガペー教会

【個人】伊藤智子、篠原正樹、玉川吉昭、羽鳥希、林由佳、松崎ミチ子、山本茂子、渡辺房子、魯和星

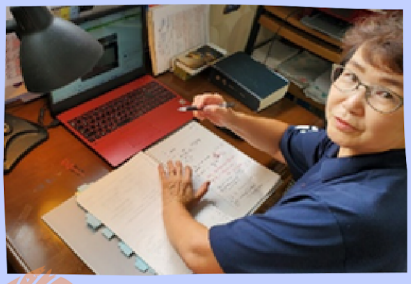
◆マリヤ・クリニック奨学金・食品　医療法人マリヤ・クリニック

突撃！となりの通信科さん

「通信科生は家庭や仕事と両立してどのように勉強しているのか？」
その生態の謎を解き明かすため、日本中の通信科生に突撃！通信科生自身が、
となりのクラスメイトがどのように勉強しているか、一番興味津々かもしれません。



▲2023年７月、誕生日に義母キエさんと



▲自宅での学び



▲2023年８月、日曜派遣先：郡山グレースガーデンチャペルでのサマースクール

通信科・専門課程

大和田（おおわだ） 博（ひろ）

：牧場の朝キリスト伝道所



どうやって勉強していますか？

今年３月から夫と義母との３人暮らしとなりました。91才の義母は認知症、車いすの生活ですが、介護にあたり、傾聴ヘルパー、デイサービスなどの支援を受けています。夫も夕食の担当をしてくれる中で、学びや教会の奉仕の時間がゆるされています。

「新しい朝と新しい命、日ごとの糧を感謝します」と２人の救いを念願しつつ、食前の祈りを捧げる毎日です。
”No Bible, No Breakfast.” 朝にディボーションを持ち、その後CBCチャペルを視聴することが多いです♪

読み書き、理解、記憶どれも時間がかかりますが授業は楽しいです。**「神とその真理を知らせて頂くことこそ神学である」**組織神学２の始めに学びました。**真理にふれる時、有難く感謝が溢れ、心身も癒やされます。**

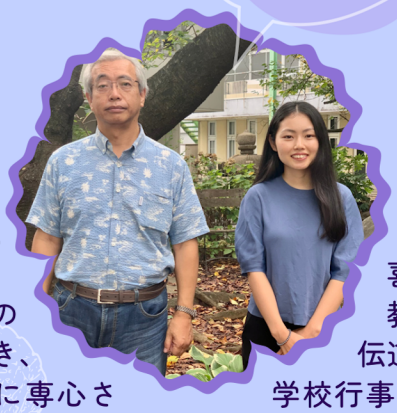
CBC 新任スタッフ紹介

hello

■ 事務主任：

井上（いのうえ） 淳（あつし）

主の御名を賛美します。
４月から事務主任に就きました中央聖書教会の井上淳と申します。
日頃より、CBCを覚え、祈り、お支え頂き感謝致します。神学生の皆さんが心置きなく学びに専念でき、教師の方々がストレスなく授業に専心され、職員各人が安心して働ける環境作りを目指して務めてまいります。宜しくお願い致します。



■ 学校事務：

喜田（きだ） 成美（なるみ）

主の御名を賛美します。
昨年の９月から、学校事務スタッフの一員となりました喜田成美（すわシオンキリスト教会／多摩ヒルサイドチャーチ伝道所）と申します。
学校行事や昼食時の交わりを通して、様々な賜物をもつ本科生・通信科生に出会いました。神学生一人ひとりの賜物が自由に生かされる場となるよう誠心誠意努めてまいります。よろしくお願いいたします。

CBC 校長室より - vol.8 -

尊い主の御名を崇めます。

日頃、中央聖書神学校のためにお祈りと尊いご支援を賜り、心から感謝いたします。

この３年間は新型コロナウィルスに対する様々な対応を余儀なくされてきましたが、５月以降制限が徐々に解除されてきました。今夏各地で「４年ぶりに泊りがけのキャンプ」が開かれたと聞いておりますが、CBCにおいても2023年の夏は、ここ数年計画されながらも見送られていた２つのキャンプを実現できました。一つは、７月末にCBC卒業生の子ども（あるいは孫）たち対象の牧師子弟キャンプです。参加した子どもたちはすぐに仲良くなり、最後は「牧師の子で良かった」と神様に感謝しました。彼らは将来有望な献身候補者であると同時に、諸教会の宝です。一緒に過ごして祈り合う機会を提供できたことを感謝します。もう一つは、８月に開催された本科生、通信科生合同のCBCキャンプです。学生たちは互いに励まし合い、一つになって日本のリバイバルを求めて熱心に祈りました。教会の歴史の中で、神学生たちの祈り会から始まったリバイバルが数多く見られます。21世紀の日本のペンテコステのリバイバルが、CBCの学生達の祈りから始まることを期待しています。これらのキャンプの実現に、神様の深い計画があったと同時に、祈り支えてくださっている皆様のご支援があったことを覚えます。心から感謝いたします。



今後ともよろしくお願いいたします。

2023年11月　中央聖書神学校校長 三宅規之



CBCフェスタ2023

11/18(土)

対面＆オンライン開催！

～ 9:00-12:00 ～
信徒聖書学校

～ 13:30-15:00 ～
聖　会

～ 15:30-17:00 ～
神学生と語ろう！

↑お申込みは
こちらから
先着順です

11/9(木)厳守！

2024年度 入学試験

2024年
2/17(土)

願書締切：
2月9日(金)

入学を希望される方は、
当校ホームページより必要書類を
ダウンロードし、メールにて提出
してください。
→cbc@ag-j.or.jp
＊入学審査は書類選考と面接です

CBCへの献金はこちら

オンライン献金

ゆうちょ銀行
記号00170-6　番号73332
当座019店　0073332

Student page

CBC同窓会

同窓会に関する
情報を閲覧できます

CBC後援会

祈りつつ神学校の
働きを支援しています

～ 編集後記 ～

今号より教員紹介「先生、聞いてもいいですか～？」のシリーズが始まりました。イエス様のように学生を教え、導き、日々聖書を研究する先生方の信仰、熱さ、面白さ、かわいらしさをお届けしたいと思っています。次号以降もどうぞお楽しみに。また、主に召し出された学生たちの学びと訓練の様子を知っていただき、お祈りとご支援をいただければ幸いです。そして主の御用に立ち上がる方が続々と起こされることを切に願っております。[横須賀奈緒子]

CBC NEWS　発行　中央聖書神学校　発行日：2023年11月１日
所在地：〒170-0003 東京都豊島区駒込3-15-20 / Tel：03-3918-4925 / Fax：03-3918-4064 / E-mail：cbc@ag-j.or.jp
編集：「CBCニュース」プロジェクトチーム　◇発行責任者　荻野倫夫　◇デザイン　安間登紀子　◇印刷所　(株)プリントパック